

# 認定スキーム一覧

## JAB400:2022

第 5 版 : 2022 年 11 月 24 日  
第 1 版 : 2019 年 12 月 24 日

公益財団法人日本適合性認定協会

## 1. 目的

この文書は、公益財団法人 日本適合性認定協会（以下「本協会」という。）が、JIS Q 17011 に則り認定を提供する適合性評価機関の認定スキームを示すことを目的とする。

備考：この文書で引用する規格類は、その発行年度を含んでいない。適用する規格の該当版及び発行年度の詳細は、それぞれの認定スキームごとに発行している個別認定手順を参照のこと（表 1 参照）。

表 1 個別認定手順

機関の種類	認定スキーム	個別認定手順	
		文書番号	文書名
マネジメントシステム認証機関	マネジメントシステム認証	MS200	マネジメントシステム認証機関の認定の手順
要員認証機関	要員認証	PN200	要員認証機関の認定の手順
製品認証機関	製品認証	PD200	製品認証機関の認定の手順
妥当性確認・検証機関	温室効果ガス妥当性確認・検証	GR200	温室効果ガス妥当性確認・検証機関の認定の手順
試験所	試験	RL200	認定の手順 (ラボラトリ)
臨床検査室	臨床検査		
校正機関	校正		
検査機関	検査		
標準物質生産者	標準物質生産		
技能試験提供者	技能試験		
バイオバンク	バイオバンキング		

## 2. 認定スキーム

本協会は、表 2 に示す認定スキームを提供する。

表 2 認定スキーム

▶は該当する機関の種類への一般的な要求事項である国際 (ISO)規格に ISO 以外のスキームオーナー等 (地域標準化機関、セクターイニシアチブフォーラムを含む)が追加要求事項を規定したスキームであることを示す

認定機関が適合すべき基準	認定スキーム サブスキーム	認定基準及び分野	適合性評価規格 適合性評価の対象が適合すべき規格
JIS Q 17011 (ISO/IEC17011)	<b>マネジメントシステム認証機関</b>		
	マネジメントシステム認証	JIS Q 17021-1 (ISO/IEC 17021-1)	—
	品質マネジメントシステム (QMS)	JIS Q 17021-3 (ISO/IEC 17021-3)	JIS Q 9001 (ISO 9001)
	▶ 航空宇宙品質マネジメントシステム (AS-QMS (9100))	SJAC 9104-1	JIS Q 9100 (AS/EN 9100)
	▶ 航空宇宙品質マネジメントシステム (AS-QMS (9120))	SJAC 9104-1	SJAC 9120 (AS/EN 9120) *2
	▶ 情報通信品質マネジメントシステム (TL-QMS)	TL9000	TL 9000
	▶ 医療機器品質マネジメントシステム (MD-QMS)	—	JIS Q 13485 (ISO 13485)
	環境マネジメントシステム (EMS)	JIS Q 17021-2 (ISO/IEC 17021-2)	JIS Q 14001 (ISO 14001)
	エネルギーマネジメントシステム (EnMS)	JIS Q 50003 (ISO 50003)	JIS Q 50001 (ISO 50001)
	情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS)	JIS Q 27006 (ISO/IEC 27006)	JIS Q 27001 (ISO/IEC 27001)
	*1 IT サービスマネジメントシステム (ITSMS)	ISO/IEC 20000-6	JIS Q 20000-1 (ISO/IEC 20000-1)
	JIS Q 45001 労働安全衛生マネジメントシステム (OHSMS)	JIS Q 17021-10 (ISO/IEC TS 17021-10)	JIS Q 45001 (ISO 45001)
	▶ JIS Q 45100 労働安全衛生マネジメントシステム (J-OHSMS)	JIS Q 17021-100	JIS Q 45100
	食品安全マネジメントシステム (FSMS)	ISO/TS 22003	ISO 22000
	▶ 食品安全システム認証 22000 (FSSC 22000)	FSSC 22000	FSSC 22000
	▶ 食品安全マネジメントシステム JFS-C 認証 (JFS-C)	JFS-C 規格	JFS-C 認証文書 JFS-C 規格
	*1 道路交通安全マネジメントシステム (RTSMS)	ISO/IEC TS 17021-7	ISO 39001
	*1 ▶ N-RTS マネジメントシステム (N-RTSMS)	ISO/IEC TS 17021-7 + N-RTSMS	ISO 39001 + N-RTSMS 要求事項
	アセットマネジメントシステム (AMS)	ISO/IEC TS 17021-5	JIS Q 55001 (ISO 55001)
	イベントサステナビリティマネジメントシステム (ESMS)	ISO/IEC TS 17021-4	ISO 20121
	<b>要員認証機関</b>		
	要員認証	JIS Q 17024 (ISO/IEC 17024)	
		マネジメントシステム審査員	JIS Q 9001 審査員評価登録 JIS Q 14001 審査員評価登録 ISO 22000 審査員評価登録 JIS Q 45001 審査員評価登録

	溶接管理技術者 溶接技能者	溶接管理技術者 JIS Z 3410 溶接技能者 JIS Z 3801 火力設備 溶接士技能の認証 TNS 3101-2017 原子力施設 溶接士技能 JSME S NB1-2007 又は 2012(2013 追補含む)
<b>製品認証機関</b>		
製品認証	JIS Q 17065 (ISO/IEC 17065)	—
消防設備	—	消防庁告示、内発協規格
抗菌防臭加工繊維製品	—	JEC 301, JIS L 1902
電気工作物の溶接		火原協スキーム規格 TNS-S3101
マーケットリサーチに関 わるサービス		JMRA スキーム規格 JIS Y 20252 (ISO 20252)
風力発電システム	IEC 61400-22	JIS C 1400 シリーズ (IEC 61400 シ リーズ)
セキュア制御製品及び開 発ライフサイクル・プロセ ス	ISA Secure	ISA Secure スキーム EDSA-310, 311, 312
森林・林業及び森林生産物	SGEC/PEFC ジャパン (緑の循環 認証会議)	SGEC/PEFC ジャパンスキーム規格 SGEC FM 認証規格、SGEC/PEFC CoC 認証規格
GAP 及び GAP 運用農場 で生産された農産物	JGAP/ASIAGAP/GLOBALG.A.P	JGAP/ASIAGAP/GLOBALG.A.P. ス キーム規格 JGAP/ASIAGAP/GLOBALG.A.P CPCC
漁業、養殖業及び水産物	MEL(マリンエコラベルジャパ ン)	MEL スキーム規格 MEL 漁業認証基準、養殖業認証基 準、CoC 認証基準
<b>温室効果ガス妥当性確認・検証機 関</b>		
温室効果ガス妥当性確認・検証	ISO 14065 ISO/IEC 17029	—
	ISO 14064-3	—
	JIS Q 14066 (ISO 14066)	—
ISO 14064-1 組織 妥当 性確認検証	—	ISO 14064-1
ISO 14064-2 プロジェク ト妥当性確認	—	ISO 14064-2
ISO 14064-2 プロジェク ト検証	—	ISO 14064-2
ICAO CORSIA 検証	ICAO CORSIA (Environmental Technical Manual (Doc 9501) 第 IV 巻 ICAO CORSIA Implementation elements and supporting document)	ICAO CORSIA スキーム規格 (国際 航空民間条約の附属書 16 第 IV 巻)
<b>試験所</b>		
試験	JIS Q 17025 (ISO/IEC 17025)	
	M21 電気試験、M25 機械・物理 試験、M26 化学試験、M27 食品・ 医薬品試験、M28 建築建材試験、 M29 消防法関連試験、M30 船舶 試験、M31 産業安全機械器具試 験、M32 生物科学試験、M33 放 射線モニタリング エネルギースター試験所 (M21 電 気試験に含む) + EPA 要求事項	試験規格
<b>臨床検査室</b>		
	ISO 15189	

臨床検査	[基幹項目] 1 尿・糞便等一般検査、2 血液学的検査、3 生化学的検査Ⅰ、5 免疫学的検査、6 微生物学的検査 [非基幹項目] 11 尿・糞便等一般検査、12 血液学的検査、13 生化学的検査Ⅰ、14 生化学的検査Ⅱ、15 免疫学的検査、16 微生物学的検査、17 遺伝子関連・染色体検査、18 上記に分類されない検査 [特定プログラムⅠ] 21 特定健診(メタボリックシンドローム健診)に関する検査 [病理学的検査] 31 病理標本作製、32 病理診断 [生理学的検査] 101 生理学的検査	臨床検査法
校正機関		
校正	JIS Q 17025 (ISO/IEC 17025) M11 電磁気量(直流・低周波)、M12 電磁気量(高周波)、M13 幾何学量、M14 力学量、M15 光学量、M16 放射線量、M17 熱力学量、M18 時間および周波数、M19 物質量 基準測定検査室 + ISO 15195	校正手順
検査機関		
検査	JIS Q 17020 (ISO/IEC 17020) [分野] F10 農林水産物、F20 鉱産物、F30 食料品、飲料、F40 石油類、F50 工業、F60 情報処理(IT) [検査種類] T1 製品検査、T2 プロセス検査、T3 サービス検査、T4 据付後検査	検査法
標準物質生産者		
標準物質生産	JIS Q 17034 (ISO 17034) A 化学標準物質、B 生物及び臨床検査用標準物質、C 物理標準物質、D 光学用標準物質、E その他の標準物質	標準物質生産方法(製品規格、試験規格含む)
技能試験提供者		
技能試験	JIS Q 17043 (ISO/IEC 17043) [1 校正分野] M11 電磁気量(直流/低周波)、M12 電磁気量(ラジオ周波/マイクロ波)、M13 幾何学量、M14 力学量、M15 光学量、M16 放射線量、M17 熱力学量、M18 時間および周波数、M19 物質量、[2 試験分野] M21 電気試験、M23 光学試験、M24 放射能・放射線試験、M25 機械・物理試験、M26 化学試験、M27 食品試験、M28 建築建材試験、M29 消防法関連試験、M30 船舶試験、M31 産業安全機械器具試験 [3 臨床検査分野] M51 臨床検査	技能試験提供方法(試験規格含む)
バイオバンク *3		
バイオバンキング	ISO 20387 [分野] A ヒト由来生物材料	

\*1 認定サービスの提供を一時停止中(一時停止日:2020年3月31日)

\*2 2023年1月5日 認定申請受付開始

\*3 認定事業開始時期については、2023 年度告知予定

## 改 定 履 歴（公開文書用）

版 番号	改 定 内 容 概 略	発行日	文書責任者	承認者
1	新規発行	2019-12-24	事業企画部長	事業企画 部長
2	マネジメント認証の認定サブスキームのうち、ITSMS, RTSMS及びN-RTSMSの提供を一時停止したことを反映。 認定スキーム全体を見直したうえで一つの表に集約。	2021-03-23	事業企画次長	事業企画 部長
3	認定スキーム一覧表の誤記修正	2021-03-30	事業企画部次 長	事業企画 部長
4	SJAC 9120を認定サブスキームとして追記（2022年9月申請受付開始予定）	2021-10-12	事業企画部次 長	事業企画 部長
5	SJAC 9120をサブスキームであることを明確化 SJAC 9120の認定申請受付開始日を明記 バイオバンキングを認定スキームに追加	2022-11-24	事業企画部次 長	事業企画 部長

公益財団法人日本適合性認定協会  
〒108-0014 東京都港区芝 4 丁目 2-3  
NMF 芝ビル 2F  
Tel.03-6823-5700 Fax.03-5439-9586

本協会に無断で記載内容を引用、転載及び複製することを固くお断りいたします。